

平成 2 9 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）

決算審査意見書

平成 30 年 9 月

三重県監査委員

監 査 第 30 号
平成 30 年 9 月 7 日

三重県知事 鈴木 英 敬 様

三重県監査委員 山 口 和 夫
三重県監査委員 濱 井 初 男
三重県監査委員 石 田 成 生
三重県監査委員 内 田 典 夫

平成 29 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、平成 30 年 5 月 31 日付け総務第 07-36 号で審査に付された平成 29 年度三重県病院事業会計の決算及び証拠書類を審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1 審 査 の 概 要	1
1 審 査 の 対 象	1
2 審 査 の 手 続	1
第2 審 査 の 結 果 及 び 意 見	2
1 審 査 の 結 果	2
2 審 査 の 意 見	2
第3 経 営 の 概 要	8
1 事 業 の 概 況	8
2 患 者 数 の 状 況	8
3 決 算 の 状 況	9
第4 病 院 別 の 状 況	19
1 こ ころ の 医 療 セ ン タ ー	19
2 一 志 病 院	23
3 志 摩 病 院	27
第5 決 算 諸 表	30

平成29年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成29年度 三重県病院事業

2 審査の手続

平成29年度三重県病院事業会計の決算審査は、知事から提出された決算書類の内容について、

- (1) 決算の計数は正確であるか
- (2) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (3) 予算は、計画的かつ効率的に執行されているか
- (4) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを重点に、会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

三重県病院事業庁が経営している病院事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、病院事業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に処理されているものと認められる。

2 審査の意見

(1) 平成29年度決算と中期経営計画に基づく病院事業の運営について

平成29年度病院事業会計の経常損益及び純損益は、いずれも約3,012万円の黒字となっているが、28年度決算に比べ約8,166万円減少している。

これにより、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、前年度に比べわずかながら改善したものの、依然として、約92億円と多額であることから、引き続き、経営の健全化に努められたい。

また、「三重県病院事業 中期経営計画（平成29年度～平成32年度）」（平成30年3月一部改定）に基づき、各年度における成果目標等の進行管理を行っているが、目標未達成の項目が多くあるので、各病院がそれぞれの役割・機能を十分に発揮できるよう、引き続き、計画の着実な推進を図られたい。

なお、平成29年度の各病院の収支状況及び留意事項については、次のとおりである。

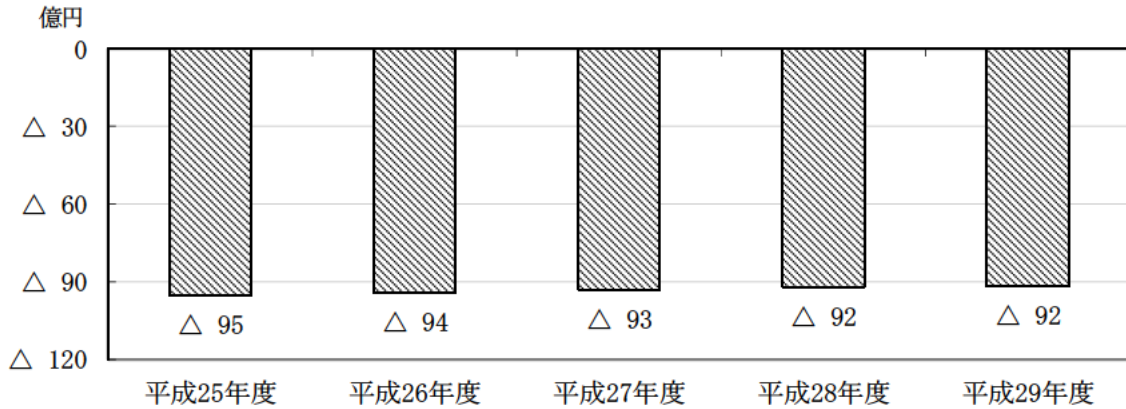
収益的収支の状況

(単位：円)

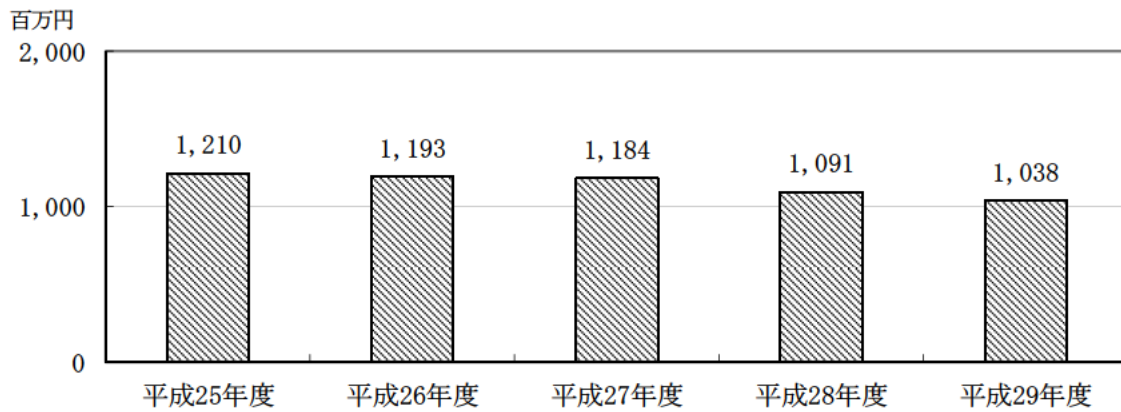
病院名等	区分	平成29年度(A)	平成28年度(B)	比較増減(A)-(B)
こころの医療センター	医業損益	△ 972,826,134	△ 832,414,044	△ 140,412,090
	経常損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829
	純損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829
一志病院	医業損益	△ 241,869,457	△ 235,332,961	△ 6,536,496
	経常損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135
	純損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135
志摩病院	医業損益	△ 977,075,516	△ 1,112,929,615	135,854,099
	経常損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490
	純損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490
県立病院課	医業損益	△ 100,363,394	△ 104,523,897	4,160,503
合計	医業損益	△ 2,292,134,501	△ 2,285,200,517	△ 6,933,984
	経常損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204
	純損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204

(注) 医業損益は、医業収益から医業費用を差し引いたもの。経常損益は、医業損益に医業外収益を加えて医業外費用を差し引いたもの。純損益は、経常損益に特別利益を加えて特別損失を差し引いたもの。なお、志摩病院は指定管理者の収支を含んでいない。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移



正味運転資本（内部留保資金）の推移



(注) 正味運転資本（内部留保資金）

現金預金及び1年以内に資金の収入が見込まれる流動資産（貸倒引当金を除く）から、1年以内に資金の支出が見込まれる流動負債（企業債・引当金を除く）を差し引いたもので、資金繰りの状況を示す数値。

ア こころの医療センター

経常損益、純損益とも約7,456万円の赤字となり、前年度に比べいずれも約1億25万円悪化している。これは、入院及び外来収益の減少により医業収益が減少したことなどによるものであり、経常損益が赤字となったのは、平成16年度以来のことである。

このため、平成29年3月に運用を開始したデイケアステーションの適切な運用等による外来患者の確保、診療報酬改定への的確な対応や適切な病床運用による診療単価の向上等により医業収益の増加に努めるとともに、経費や材料費等の医業費用の見直しを行うなど、経営の健全化に取り組まれない。

また、「入院医療中心から地域生活支援中心へ」という精神科医療の方向性を踏まえ、精神科医療の中核病院としての役割を担いながら、多様な医療ニーズに応じたきめ細かなサービスの提供に努められたい。

イ 一志病院

経常損益、純損益とも約9,134万円の黒字となっており、前年度に比べいずれも約305万円増加している。これは、入院収益の増加に加え、津市からの受託料が増加したことなどによるものである。

引き続き、入院・外来患者や健康診断等受診者の確保等を通じて収益の増加を図るなど、健全経営に努められたい。

また、過疎化、高齢化が進み、住民の医療ニーズがより一層高まっている中、幅広い臨床能力を有する総合診療医の育成拠点施設としての役割を果たすとともに、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践や津市が取り組む地域包括ケアシステムの構築を支援するなど、引き続き、地域に最適な医療サービスの安定的な提供に努められたい。

ウ 志摩病院

志摩病院では、平成24年度に指定管理者制度を導入して以降、県と指定管理者の基本協定（平成24年度～33年度）に基づき、稼働病床の段階的増床や内科系における24時間365日の救急受入体制などが実現し、30年4月からは産婦人科に常勤医師が配置されたところである。

しかしながら、常勤医師数が目標人数を大きく下回っており、外科系における救急受入体制の回復や一部診療科における常勤医師の配置などが進んでいない。

このような状況を踏まえ、指定管理者と十分な連携を図り、常勤医師の確保やさらなる救急受入体制の拡充など診療機能の充実強化に取り組むとともに、回復期機能も有する地域の中核病院としての役割を果たすよう努められたい。

【参考】

1 志摩病院決算額（対前年度比較:主な項目のみ）

（単位：百万円）

主な項目		平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	主な増減理由
収 益	入院収益	2,504	2,393	111	○延入院患者数（一般＋地域包括ケア病棟）の増 （H28:48,020人→H29:50,677人） ○診療報酬の増（機能評価係数【※】による算定、 地域包括ケア病棟入院料Ⅰによる算定等） ※地域医療支援病院の承認を得たことによるもの
	外来収益	895	894	1	○延外来患者数（一般）の増 （H28:68,620人→H29:69,289人）
	長期前受金戻入	129	140	△ 10	○減価償却費の減少による減
	負担金等	563	547	16	○政策的医療交付金の増 31百万円
費 用	給与費	2,232	2,262	△ 30	○医師給の減 △27百万円 ○看護師給の減 △31百万円 ○その他給の増 22百万円
	材料費	675	663	12	○薬品費の増 22百万円 ○診療材料費の減 △11百万円
	経費	909	868	41	○旅費交通費の増 6百万円 ○消耗品費の増 4百万円 ○光熱水費の増 17百万円 ○修繕費の増 1百万円 ○奨学金費の増 6百万円
	減価償却費	343	401	△ 58	○償却対象資産の減少による減
医業損益		△ 709	△ 870	161	
経常損益		△ 55	△ 230	175	
純 損 益		△ 55	△ 230	175	

(注) 1 決算額については、県決算額と指定管理者決算額の合計額（参考値）である。

なお、県と指定管理者間とのやりとりで二重計上となる収益・費用は除いている。

2 県から指定管理者への赤字補てんである経営基盤強化交付金は含めずに比較している。

3 前年度に比べ、医業損益は約161百万円、経常損益及び純損益は約175百万円それぞれ改善している。

4 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

2 志摩病院における政策的医療交付金、経営基盤強化交付金の推移（支出ベース）

（単位：円）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
政策的医療交付金 （指定管理料）	465,881,000	474,816,000	481,948,000	485,780,000	516,680,000
経営基盤強化交付金 （赤字補てん）	458,627,730	401,917,304	220,353,668	251,856,487	134,284,272
合 計	924,508,730	876,733,304	702,301,668	737,636,487	650,964,272

3 志摩病院における救急患者の受入体制（平成 28 年 5 月 9 日以降）

（○は毎週、△は隔週で実施）

	区 分	月	火	水	木	金	土	日・祝
内科系	昼 間（8:30～17:00）	○	○	○	○	○	○	○
	準夜間（17:00～22:30）	○	○	○	○	○	○	○
	深 夜（22:30～8:30）	○	○	○	○	○	○	○
外科系	昼 間（8:30～17:00）	○	○	○	○	○	○	○
	準夜間（17:00～22:30）	○			○	○	△	
	深 夜（22:30～8:30）					△	△	

（出典）三重県病院事業庁 平成 30 年 5 月例月出納検査追加説明資料

（注） 県と指定管理者の基本協定（平成 24 年度～33 年度）では、「平成 26 年度以降の 24 時間 365 日体制の整備を目標とする。診療時間外の救急外来については、指定管理開始後 3 年を目指して内科系、外科系 1 名の医師を配置し、診療体制の回復に努める。」としている。

4 常勤医師数の推移

← 県直営 → 指定管理 → （単位：人）

診療科等	H24. 3	H24. 4	H25. 4	H26. 4	H27. 4	H28. 4	H29. 4	H30. 4
内科及び救急・総合診療科	5	7	11	17	11	14	14	11
外科	3	4	3	3	3	3	3	3
整形外科	3	2	2	2	2	2	2	2
脳神経外科	1	1	1	0	0	0	0	0
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	1
小児科	0	0	1	1	1	1	1	1
東洋医学・皮膚科	0	0	0	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	3	3	3	3	2	2	2	2
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1
緩和ケア	2	2	0	0	0	0	0	0
計	20	22	24	30	23	26	26	24

（出典）三重県病院事業庁 平成 30 年 5 月例月出納検査追加説明資料

（注） 基本協定では、「政策的医療をより充実させるため、常勤医師 41 名体制を目標とし、さらなる医師確保に努める。」としている。

(2) 未収金の回収と発生防止について

平成29年度末における病院事業庁全体の診療費自己負担金の未収金(過年度収入未済額)は、前年度に比べ約66万円減少し、約7,617万円となっている。

未収金の回収については、裁判所を通じての支払督促や弁護士法人への回収委託等を行い、平成29年度に約771万円を回収しているところであるが、引き続き、回収に向けての取組を進められたい。

また、平成29年度においては、新たに約856万円の未収金が発生しており、前年度に比べ約440万円増加している。引き続き、早期の回収に努めるとともに、病院内の関係者が連携して相談や支援にあたるなど、未収金の発生防止に一層取り組まれたい。

診療費自己負担金の過年度未収金

(単位：千円)

病 院 名	平成29年度末 (A)		平成28年度末 (B)		比較増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
こころの医療センター	320	53,708	302	49,224	18	4,484
一 志 病 院	21	1,044	24	968	△ 3	77
志 摩 病 院	160	21,419	206	26,638	△ 46	△ 5,219
合 計	501	76,172	532	76,830	△ 31	△ 658

(注) 1 志摩病院分は、指定管理者による運営に移行する以前の未収金(平成24年3月31日までに発生したもの)であり、本庁(県立病院課)が所管している。

2 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

未収金増減の内訳

(単位：千円)

病院名	平成29年度 (A)				平成28年度 (B)				比較増減 (A-B)			
	新規発生 (a)	回収 (b)	不納欠損 (c)	計 (a-b-c)	新規発生 (a)	回収 (b)	不納欠損 (c)	計 (a-b-c)	新規発生 (a)	回収 (b)	不納欠損 (c)	計 (a-b-c)
こころの医療センター	8,239	3,755	0	4,484	4,006	3,404	0	602	4,233	351	0	3,882
一志病院	317	240	0	77	148	146	0	2	169	94	0	74
志摩病院	0	3,712	1,507	△ 5,219	0	1,050	737	△ 1,787	0	2,662	770	△ 3,432
合 計	8,556	7,708	1,507	△ 658	4,155	4,601	737	△ 1,183	4,402	3,107	770	525

(注) 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

第3 経営の概要

1 事業の概況

病院事業は、病院事業庁が総合医療センター、こころの医療センター、一志病院及び志摩病院の4病院を運営してきたが、平成24年4月からは、総合医療センターが地方独立行政法人に移行したことから3病院になったほか、志摩病院については指定管理者制度を導入している。

3病院の許可病床数は、平成29年度末時点で計770床である。こころの医療センターは、許可病床数、稼働病床数ともに348床である。一志病院は、許可病床数は86床であるが、療養病床の全40床が休床となっており、稼働病床数は一般病床の46床である。志摩病院は、平成29年4月に一般病床の許可病床数を14床削減して236床とし、精神病床と合わせて336床となっているが、一般病床52床が休床となっており、稼働病床数は一般病床184床及び精神病床100床の合計284床である。

県立病院の概要

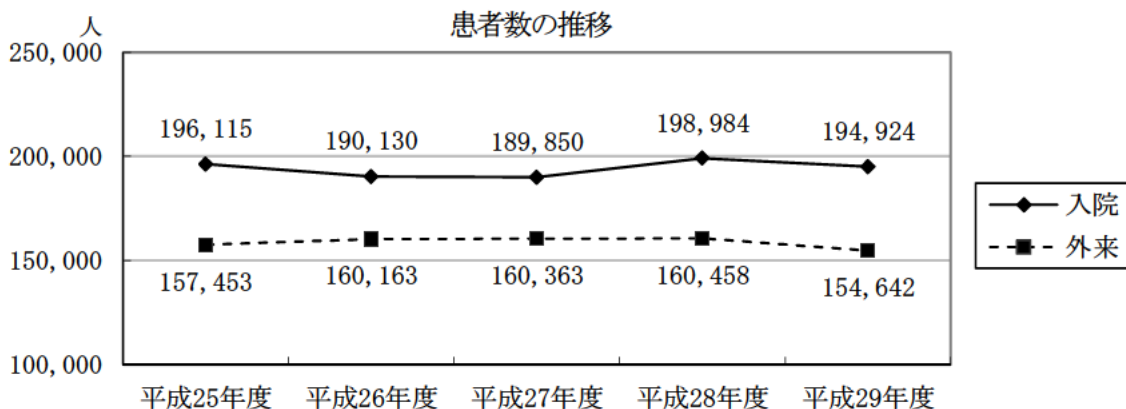
平成30年3月31日現在

病院名	こころの医療センター	一志病院	志摩病院
診療科目 (平成29年度休診中のものを除く)	精神科、内科、歯科 (内科・歯科は入院患者にのみ対応)	内科、外科、眼科	内科、循環器科、外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、精神科、神経内科、放射線科
許可病床数	一般	46 (46)	236 (184)
	療養	40 (0)	
	精神	348 (348)	100 (100)
	計	348 (348)	336 (284)

(注) 許可病床数の()は、稼働病床数

2 患者数の状況

平成29年度の入院患者数は延べ194,924人(1日平均534人)で、前年度に比べ4,060人減少し、外来患者数は延べ154,642人(1日平均634人)で、前年度に比べ5,816人減少している。



3 決算の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
病院事業収益	5,366,196,000	5,348,023,413	△ 18,172,587	99.7%
医業収益	2,794,311,000	2,776,178,643	△ 18,132,357	99.4%
医業外収益	2,571,885,000	2,571,844,770	△ 40,230	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支 出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
病院事業費用	5,359,273,000	5,315,814,553	43,458,447	99.2%
医業費用	5,167,007,000	5,127,007,832	39,999,168	99.2%
医業外費用	192,266,000	188,806,721	3,459,279	98.2%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 病院事業収益の決算額が予算額に対し1,817万2,587円下回っているのは、主としてこころの医療センターにおける入院及び外来収益の減少等による医業収益の減1,813万2,357円による。
- ② 病院事業費用の決算額が予算額に対し4,345万8,447円下回っているのは、主として給与費、経費（主に修繕費、委託費）の執行残による医業費用の不用額3,999万9,168円による。

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
資本的収入	1,473,482,000	1,449,810,000	△ 23,672,000	98.4%
企業債	432,400,000	408,800,000	△ 23,600,000	94.5%
県費負担金	441,082,000	441,010,000	△ 72,000	100.0%
短期貸付金返還金	600,000,000	600,000,000	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税は課されていない。

支 出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	1,926,522,000	1,903,284,982	8,036,200	15,200,818	98.8%
建設改良費	447,916,000	424,680,314	8,036,200	15,199,486	94.8%
企業債償還金	787,406,000	787,404,668	0	1,332	100.0%
長期借入金償還金	90,000,000	90,000,000	0	0	100.0%
長期貸付金	1,200,000	1,200,000	0	0	100.0%
短期貸付金	600,000,000	600,000,000	0	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的収入の決算額が予算額に対し2,367万2,000円下回っているのは、主として企業債の借入額の減2,360万円による。
- ② 資本的支出の決算額が予算額に対し1,520万818円下回っているのは、主として病院増改築工事費の執行残による建設改良費の不用額1,519万9,486円による。
- ③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億5,347万4,982円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額162万2,986円及び過年度分損益勘定留保資金4億5,185万1,996円で補てんしている。

(2) 経営成績

病院事業の収益的収支

(単位：円)

科目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	5,336,525,962	5,504,205,494	△ 167,679,532	97.0%
医業収益	2,765,971,910	2,847,205,417	△ 81,233,507	97.1%
医業外収益	2,570,554,052	2,657,000,077	△ 86,446,025	96.7%
総費用	5,306,407,438	5,392,431,766	△ 86,024,328	98.4%
医業費用	5,058,106,411	5,132,405,934	△ 74,299,523	98.6%
医業外費用	248,301,027	260,025,832	△ 11,724,805	95.5%
医業損益	△ 2,292,134,501	△ 2,285,200,517	△ 6,933,984	100.3%
経常損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204	26.9%
純損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204	26.9%

平成29年度の総収益は、53億3,652万5,962円であり、前年度に比べ1億6,767万9,532円減少している。減少した主な理由は、入院・外来収益の減による医業収益の減及び負担金・交付金の減等による医業外収益の減による。

総費用は、53億640万7,438円であり、前年度に比べ8,602万4,328円減少している。減少した主な理由は、経費の減等による医業費用の減による。

この結果、純損益は3,011万8,524円の黒字となっているが、前年度に比べ8,165万5,204円減少している。

なお、病院別の純損益は、こころの医療センターが7,455万8,031円の赤字、一志病院が9,134万4,968円の黒字、志摩病院が1,333万1,587円の黒字となっている。

病院別純損益の状況

(単位：円)

病院名等	総収益(A)	総費用(B)	純損益(A)-(B)
こころの医療センター	3,148,790,284	3,223,348,315	△ 74,558,031
一志病院	1,003,419,033	912,074,065	91,344,968
志摩病院	1,081,823,240	1,068,491,653	13,331,587
県立病院課	102,493,405	102,493,405	0
計	5,336,525,962	5,306,407,438	30,118,524

病院別純損益の推移

(単位：百万円)

病院名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
こころの医療センター	△ 101	△ 1,039	51	26	△ 75
一志病院	11	△ 264	27	88	91
志摩病院	△ 128	△ 23	△ 4	△ 2	13
計	△ 219	△ 1,325	75	112	30

(注) 1 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

2 平成26年度に多額の純損失を計上しているのは、地方公営企業会計基準の見直しに伴い、退職給付引当金等の特別損失を計上したことによる。

(3) 一般会計繰入金

(単位：円)

病院名等	区分	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
こころの医療センター	収益的収入	936,081,000	897,202,000	38,879,000	104.3%
	資本的収入	212,820,000	245,727,000	△ 32,907,000	86.6%
	計	1,148,901,000	1,142,929,000	5,972,000	100.5%
一志病院	収益的収入	338,350,000	328,851,000	9,499,000	102.9%
	資本的収入	12,184,000	10,907,000	1,277,000	111.7%
	計	350,534,000	339,758,000	10,776,000	103.2%
志摩病院	収益的収入	690,989,000	798,066,000	△ 107,077,000	86.6%
	資本的収入	214,993,000	492,366,000	△ 277,373,000	43.7%
	計	905,982,000	1,290,432,000	△ 384,450,000	70.2%
県立病院課	収益的収入	101,676,000	104,284,000	△ 2,608,000	97.5%
	資本的収入	1,013,000	1,013,000	0	100.0%
	計	102,689,000	105,297,000	△ 2,608,000	97.5%
合計	収益的収入	2,067,096,000	2,128,403,000	△ 61,307,000	97.1%
	資本的収入	441,010,000	750,013,000	△ 309,003,000	58.8%
	計	2,508,106,000	2,878,416,000	△ 370,310,000	87.1%

(注) 1 収益的収入：病院運営に係る政策的医療及び不採算医療等に要する経費の繰入金

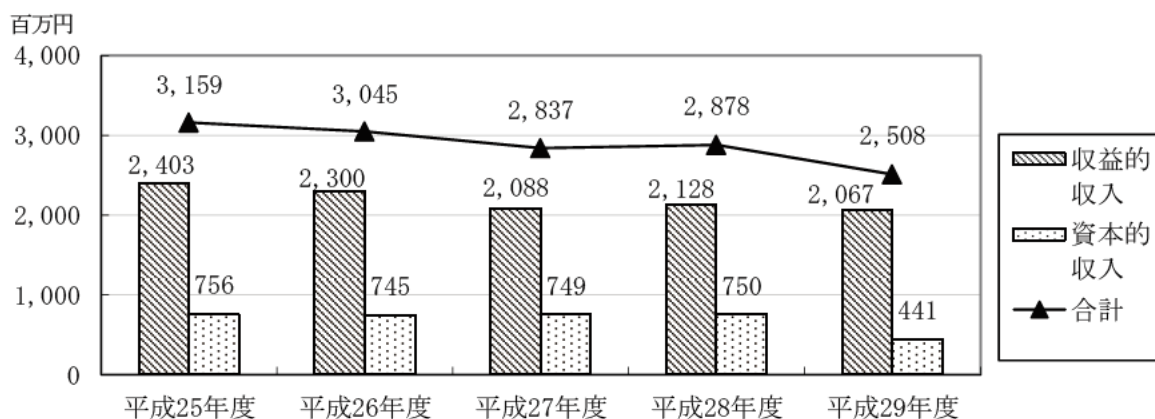
2 資本的収入：建設改良に要する経費の繰入金

救急医療の確保、高度医療に要する経費など、経営による収入をもって充てること
が適当でない経費等については、総務省から繰出し基準が示されており、これに基づ
き一般会計から繰入が行われている。

平成29年度の収益的収入の繰入金は、20億6,709万6,000円であり、前年度に比
べ6,130万7,000円減少している。減少した主な理由は、志摩病院の指定管理者に交
付する経営基盤強化交付金に対する繰入金の減による。

資本的収入の繰入金は、4億4,101万円であり、前年度に比べ3億900万3,000円
減少している。減少した主な理由は、志摩病院の退職手当債の償還終了による繰入金
の減による。

一般会計繰入金の推移



(4) 剰余金計算書

(単位：円)

区分	平成28年度末 残 高	平成28年度 処 分 額	平成29年度 変 動 額	平成29年度末 残 高
資本金	311,409,778	0	0	311,409,778
剰余金	△ 7,824,697,449	0	30,264,124	△ 7,794,433,325
資本剰余金	1,371,408,372	0	145,600	1,371,553,972
受贈財産評価額	11,908,372	0	145,600	12,053,972
補助金	0	0	0	0
県費負担金	1,359,500,000	0	0	1,359,500,000
その他資本剰余金	0	0	0	0
利益剰余金	△ 9,196,105,821	0	30,118,524	△ 9,165,987,297
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	△ 9,196,105,821	0	30,118,524	△ 9,165,987,297
資本合計	△ 7,513,287,671	0	30,264,124	△ 7,483,023,547

① 資本金の平成 29 年度末残高は、変動がなかったため、28 年度末残高と同額の 3 億 1,140 万 9,778 円となっている。

② 剰余金の平成 29 年度末残高は、28 年度末残高△78 億 2,469 万 7,449 円から利益剰余金等により 3,026 万 4,124 円増加し、△77 億 9,443 万 3,325 円となっている。

なお、未処理欠損金の平成 29 年度末残高は、28 年度末残高 91 億 9,610 万 5,821 円から 29 年度の純利益分 3,011 万 8,524 円が減少し、91 億 6,598 万 7,297 円となっている。

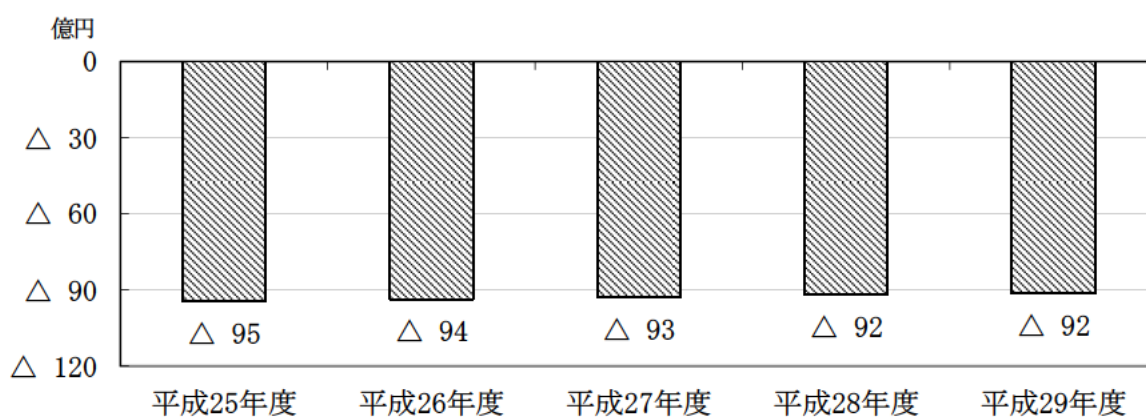
(5) 欠損金処理計算書

(単位：円)

区分	平成29年度末残高	欠損金処理額	処理後残高
資本金	311,409,778	0	311,409,778
剰余金	△ 7,794,433,325	0	△ 7,794,433,325
資本剰余金	1,371,553,972	0	1,371,553,972
未処理欠損金	△ 9,165,987,297	0	△ 9,165,987,297

未処理欠損金 91 億 6,598 万 7,297 円は、その全額を翌年度へ繰り越している。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移（再掲）



平成 29 年度末の未処理欠損金（累積欠損金）の残高は、91 億 6,598 万 7,297 円であり、その内訳は、こころの医療センターが 30 億 2,836 万 5,485 円、一志病院が 7 億 1,976 万 1,922 円、志摩病院が 54 億 1,785 万 9,890 円である。

(6) 財政状態

ア 貸借対照表

(単位：円)

科目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)
固定資産	8,793,601,528	8,970,553,480	△ 176,951,952
流動資産	1,450,317,388	1,416,507,783	33,809,605
資産合計	10,243,918,916	10,387,061,263	△ 143,142,347

固定負債	13,430,538,332	13,760,766,881	△ 330,228,549
流動負債	1,290,549,284	1,342,995,791	△ 52,446,507
繰延収益	3,005,854,847	2,796,586,262	209,268,585
負債合計	17,726,942,463	17,900,348,934	△ 173,406,471
資本金	311,409,778	311,409,778	0
剰余金	△ 7,794,433,325	△ 7,824,697,449	30,264,124
資本合計	△ 7,483,023,547	△ 7,513,287,671	30,264,124
負債・資本合計	10,243,918,916	10,387,061,263	△ 143,142,347

(7) 固定資産

決算額は87億9,360万1,528円で、前年度に比べ1億7,695万1,952円(2.0%)減少している。主な減少理由は、施設・設備の減価償却による。

(イ) 流動資産

決算額は14億5,031万7,388円で、前年度に比べ3,380万9,605円(2.4%)増加している。主な増加理由は、現金預金の増による。

(ロ) 固定負債

決算額は134億3,053万8,332円で、前年度に比べ3億3,022万8,549円(2.4%)減少している。主な減少理由は、建設改良の財源に充てる企業債の償還による。

(ハ) 流動負債

決算額は12億9,054万9,284円で、前年度に比べ5,244万6,507円(3.9%)減少している。主な減少理由は、企業債の償還額の減による。

(ニ) 繰延収益

決算額は30億585万4,847円で、前年度に比べ2億926万8,585円(7.5%)増加している。主な増加理由は、企業債の償還に伴う県費負担金の増による。

(ホ) 資本金

決算額は3億1,140万9,778円で、前年度と同額である。

(ヘ) 剰余金

決算額は△77億9,443万3,325円であるが、前年度に比べ3,026万4,124円(0.4%)増加している。主な増加理由は、利益剰余金によるものである。

イ 経営分析

項目		平成29年度	平成28年度	(参考) 平成28年度 全国平均	算式
資産・資本	自己資本構成比率 (%)	△ 43.7	△ 45.4	22.4	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	98.2	99.2	88.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+自己資本)}} \times 100$
	流動比率 (%)	112.4	105.5	169.5	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回転率	固定資産回転率 (回)	0.34	0.34	0.69	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首固定資産+期末固定資産)}/2}$
	未収金回転率 (回)	5.87	5.99	5.36	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首未収金+期末未収金)}/2}$
収益	総資本経常利益率 (%)	0.29	1.05	1.07	$\frac{\text{経常利益}}{\text{(期首総資本+期末総資本)}/2} \times 100$
	経常収支比率 (%)	100.6	102.1	98.9	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	職員1人あたり医業収益 (千円)	9,502	9,777	15,981	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$

- (注) 1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
 2 総資本＝負債・資本合計
 3 損益勘定職員数＝医業活動に従事する職員数
 4 平成28年度全国平均は、「平成28年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県立病院の平均値

(ア) 自己資本構成比率

総資本に対する自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均より比率は低い。

(イ) 固定資産対長期資本比率

固定資産が長期の資金で調達されている割合を示し、100%以下であることが望ましく、割合が低いほど財政の健全性が高いことを表す。平成29年度も100%を下回ったものの、全国平均より比率は高い。

(ウ) 流動比率

1年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全性が高いことを表す。平成29年度も100%を上回ったものの、全国平均より比率は低い。

(エ) 固定資産回転率

固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを示し、割合が高いほど固定資産が有効に利用されていることを表す。全国平均より比率は低い。

(オ) 未収金回転率

未収金に対する医業収益の割合を示し、一般的に割合が高いほど未収期間が短く、早期に回収されていることを表す。全国平均より比率は高い。

(カ) 総資本経常利益率

総資本（負債・資本合計）の投入によりどれだけ経常利益を上げたかを示し、割合が高いほど総合的な収益性が高いことを表す。全国平均より比率は低い。

(キ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。平成29年度も100%を上回り、全国平均より比率は高い。

(ク) 職員1人あたり医業収益

職員1人あたりの医業収益を示し、金額が大きいほど効率性が高いことを表す。全国平均より金額は低い。

ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	比較増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュフロー①	392,827,899	164,926,746	227,901,153
投資活動によるキャッシュフロー②	116,748,485	457,049,934	△ 340,301,449
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 468,604,668	△ 804,901,799	336,297,131
現金・預金の増減額(①+②+③)	40,971,716	△ 182,925,119	223,896,835
現金・預金の期首残高	882,752,377	1,065,677,496	△ 182,925,119
現金・預金の期末残高	923,724,093	882,752,377	40,971,716

平成29年度は、現金預金が4,097万1,716円のプラスとなり、年度末の現金預金残高は9億2,372万4,093円となっている。

(ア) 業務活動によるキャッシュフロー

病院事業本来の業務活動により、どれだけ現金預金の増減があったかを表す業務活動によるキャッシュフローは、3億9,282万7,899円のプラスとなり、前年度に比べ2億2,790万1,153円増加している。

(イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や企業債の償還に係る一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、1億1,674万8,485円のプラスであるが、前年度に比べ3億4,030万1,449円減少している。

(ウ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、4億6,860万4,668円のマイナスであるが、前年度に比べ3億3,629万7,131円増加している。

一般的には、(ア)はプラス、(イ)及び(ウ)はマイナスとなり、(ア)の額 > ((イ)の額 + (ウ)の額) の形がキャッシュフローが良い循環をしているといわれる(業務活動による収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態)。

第4 病院別の状況

1 こころの医療センター

(1) 病院の概況

こころの医療センターは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」により設置が義務づけられた県立精神科病院として、精神疾患の発生予防から医療、社会復帰までの精神医療ニーズに対応した専門医療を提供している。

特に、精神障がい者の社会復帰を積極的に促進するため、病棟の開放化、各種作業療法、デイケアを行うとともに、アルコール依存症患者及び認知症患者についても専門的な治療を行い、県の精神医療の基幹病院としての役割を果たしている。

病院機能再編の取組の一環として、平成28年4月に許可病床数を400床から348床に減床しており、稼働病床数は許可病床数と同数である。

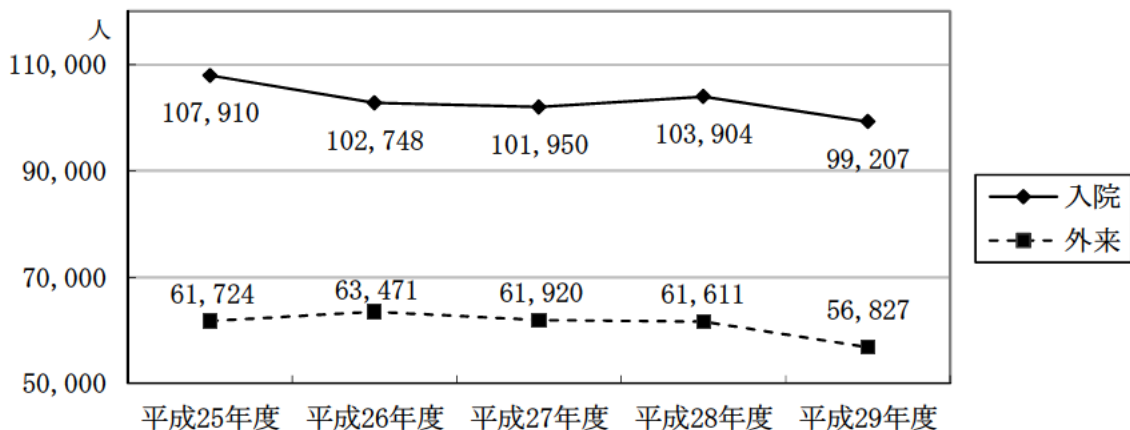
(2) 患者数の状況

平成29年度の延べ入院患者数は99,207人であり、前年度に比べ4,697人減少している。病床利用率は78.1%で、前年度に比べ3.7ポイント減少している。

延べ外来患者数は56,827人であり、前年度に比べ4,784人減少している。

項目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	99,207	103,904	△ 4,697
1日平均入院患者数 (人)	272	285	△ 13
延べ外来患者数 (人)	56,827	61,611	△ 4,784
1日平均外来患者数 (人)	233	254	△ 21
病床利用率 (%)	78.1	81.8	△ 3.7

患者数の推移



(3) 経営成績

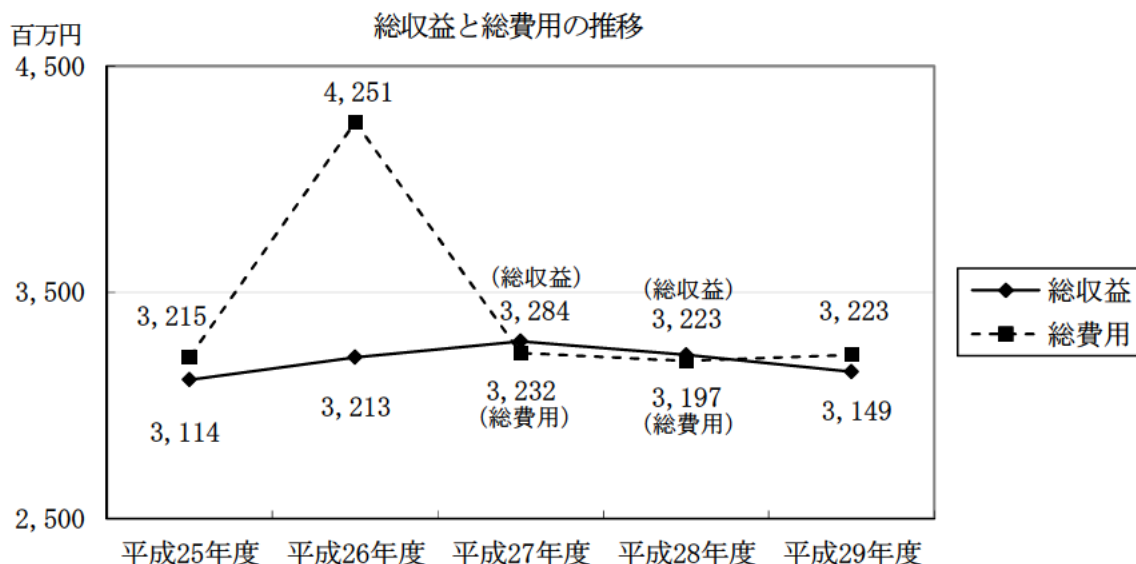
総収益は31億4,879万284円であり、前年度に比べ7,432万7,849円減少している。減少した主な理由は、入院及び外来患者の減に伴う医業収益の減による。

総費用は32億2,334万8,315円であり、前年度に比べ2,591万8,980円増加している。増加した主な理由は、給与費の増による。

経常損益、純損益ともに7,455万8,031円の赤字であり、前年度に比べいずれも1億24万6,829円収支が悪化している。

(単位：円)

科目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	3,148,790,284	3,223,118,133	△ 74,327,849	97.7%
医業収益	2,101,767,012	2,209,409,164	△ 107,642,152	95.1%
医業外収益	1,047,023,272	1,013,708,969	33,314,303	103.3%
総費用	3,223,348,315	3,197,429,335	25,918,980	100.8%
医業費用	3,074,593,146	3,041,823,208	32,769,938	101.1%
医業外費用	148,755,169	155,606,127	△ 6,850,958	95.6%
経常損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829	-
純損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829	-



(4) 経営比較

全国の子精神科自治体病院との経営比較では、1日平均入院患者数、同外来患者数、医業収支比率及び他会計繰入金対経常収益比率について、全国平均より良い値となっている。

(ここの医療センターは29年度、全国平均は28年度での比較)

項 目	平成29年度	平成28年度	平成28年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	272	285	186	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	233	254	135	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	17,468	17,570	19,242	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	6,062	5,844	8,775	多いほどよい
経常収支比率 (%)	97.7	100.8	100.2	高いほどよい
医業収支比率 (%)	71.8	75.7	67.3	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	97.7	91.9	93.3	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	31.5	29.7	33.3	低いほどよい

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

※決算統計固有の事項(通常決算との差異)により、通常決算額や収支比率と差異が生じる。

①繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

②県立病院課の収入及び費用を全額2病院(ここの医療センター及び一志病院)に配賦

2 平成28年度全国平均は、「平成28年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(精神科病院平均)。

3 経常収支比率=経常収益/経常費用

4 医業収支比率=医業収益/医業費用

5 職員給与費対医業収益比率=職員給与費/医業収益

6 他会計繰入金対経常収益比率=一般会計繰入金/経常収益

(5) 中期経営計画（平成29年度～32年度）における平成29年度の目標及び実績値

中期経営計画における平成29年度の主な指標の目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成28年度 実績	平成29年度 目標	平成29年度 実績	
1 医療機能等の 充実に向けた 主要な取組	(1)精神科救急・急性期医療の提供				
		精神科救急患者受入件数(件)	211	230	258
	(2)専門的医療の提供				
	①認知症治療	認知症入院患者数(人/日)	37.3	40.0	34.5
	②アルコール依存症治療	アルコール依存症入院患者数(人/日)	27.5	30.0	25.8
	③精神科早期介入・早期予防	精神科早期介入対応件数(件)	151	200	213
	(3)地域生活を支えるための支援				
	①デイケアサービス	デイケア・ショートケア延べ患者数(人)	12,858	18,000	14,446
	②訪問看護サービス	訪問看護延べ患者数(人)	5,154	5,000	4,824
	③入院患者の退院支援	入院後1年以内の患者退院率(%)	94.7	95.0	87.9
	④関係機関等との連携	障害福祉サービス事業所等との連携取組件数(件)	4	4	4
	⑤精神疾患・障がいにかか る普及啓発	こころしっとこセミナー開催件数(件)	45	30	58
	(4)人材育成の充実				
	①研修医・看護実習生 等の受入れ	研修医・看護実習生等受入延べ人数 (人)	1,997	2,200	2,391
	②職員の育成	人材育成研修回数(回)	5	5	5
	(5)業務改善の推進				
	①危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	86.1	90.0	97.4
②患者満足度の向上	患者満足度(%)	87.5	91.1	83.4	
2 経営の効率化等 に向けた主要な 取組	(1)経常収支比率・医業収支比率の向上				
		経常収支比率(%)	100.8	101.3	97.7
		医業収支比率(%)	72.6	74.7	68.4
	(2)患者数の確保に向けた取組				
		1日平均入院患者数(人/日)	284.7	295.0	271.8
		1日平均外来患者数(人/日)	253.5	270.0	232.9
	(3)医師・看護師の確保				
	医師充足率(%)	87.8	100.0	87.0	
	看護師充足率(%)	100.0	100.0	100.0	

2 一志病院

(1) 病院の概況

一志病院は、津市の白山及び美杉地域を中心とした診療圏において、救急医療、高齢者医療を中心とした医療サービスを提供している。地域の過疎化・高齢化に対応するため、訪問診療等の在宅療養支援を進め、健康診断や健康教室の開催など、予防医療の普及啓発にも努めている。

また、平成19年度からは、内科において患者及び地域住民の健康問題を幅広く担当する家庭医療の実践に取り組んでいるところである。

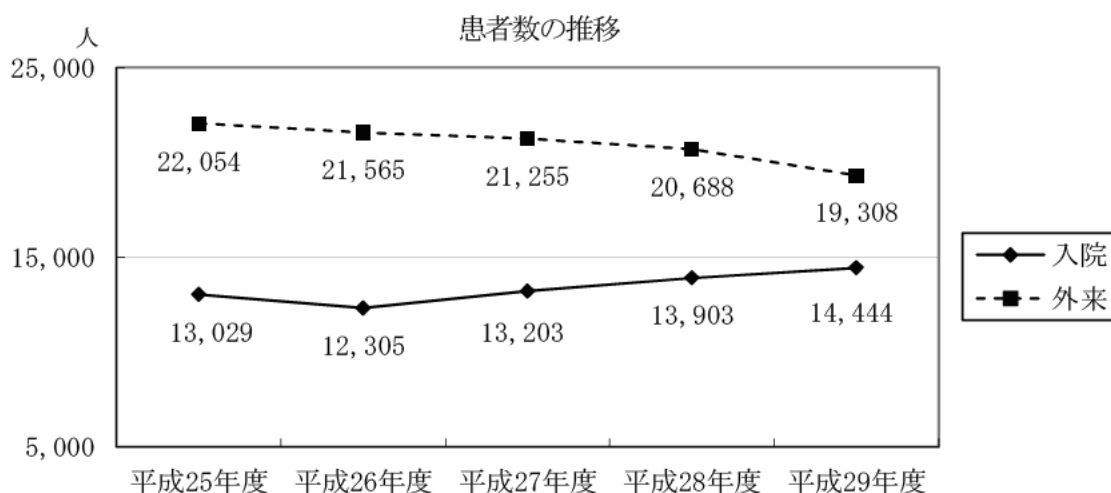
許可病床数は86床であるが、療養病床の全40床は休床となっており、稼働病床数は一般病床の46床である。

(2) 患者数の状況

平成29年度の延べ入院患者数は14,444人であり、前年度に比べ541人増加している。休床を含む許可病床ベースの病床利用率は46.0%である。また、休床を除く稼働病床ベースの病床利用率は86.0%で、前年度に比べ3.2ポイント上昇している。

延べ外来患者数は19,308人であり、前年度に比べ1,380人減少している。

項目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	14,444	13,903	541
1日平均入院患者数 (人)	40	38	2
延べ外来患者数 (人)	19,308	20,688	△ 1,380
1日平均外来患者数 (人)	79	85	△ 6
病床利用率(休床含む) (%)	46.0	44.3	1.7
〃 (休床除く) (%)	86.0	82.8	3.2
平均在院日数 (一般病床のみ) (日)	19.6	18.4	1.2



(3) 経営成績

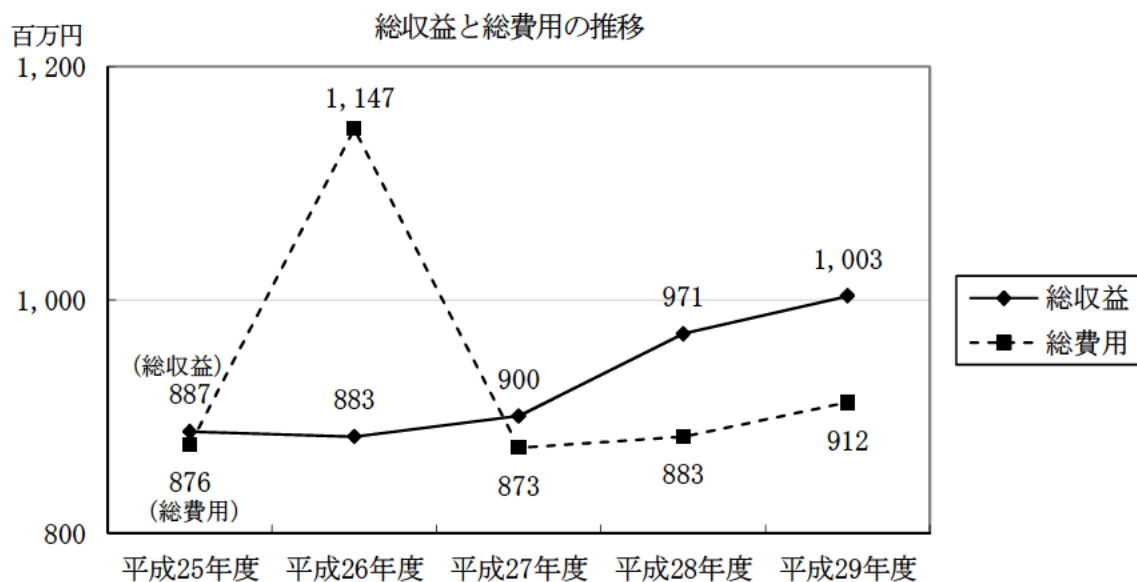
総収益は10億341万9,033円であり、前年度に比べ3,247万5,176円増加している。増加した主な理由は、入院患者数及び単価の増による入院収益の増に加え、津市からの受託料の増による。

総費用は9億1,207万4,065円であり、前年度に比べ2,942万6,041円増加している。増加した主な理由は、給与費の増による。

経常損益、純損益ともに9,134万4,968円の黒字となり、前年度に比べいずれも304万9,135円増加している。

(単位：円)

科目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	1,003,419,033	970,943,857	32,475,176	103.3%
医業収益	649,443,964	627,058,868	22,385,096	103.6%
医業外収益	353,975,069	343,884,989	10,090,080	102.9%
総費用	912,074,065	882,648,024	29,426,041	103.3%
医業費用	891,313,421	862,391,829	28,921,592	103.4%
医業外費用	20,760,644	20,256,195	504,449	102.5%
経常損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135	103.5%
純損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135	103.5%



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との経営比較では、患者1人1日あたりの入院収益、経常収支比率及び医業収支比率について、全国平均より良い値となっている。

(一志病院は29年度、全国平均は28年度での比較)

項 目	平成29年度	平成28年度	平成28年度全国平均		備考
			50～100床	(参考) 50床未満	
1日平均入院患者数 (人)	40	38	48	25	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	79	85	138	96	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	26,201	25,717	22,816	20,207	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	8,155	7,776	8,218	7,007	多いほどよい
経常収支比率 (%)	109.8	109.8	98.1	96.7	高いほどよい
医業収支比率 (%)	78.9	78.4	76.4	67.1	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	79.0	79.1	68.5	77.1	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	35.0	35.3	23.1	32.5	低いほどよい

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

※決算統計固有の事項（通常の決算との差異）により、通常の決算額や収支比率と差異が生じる。

①繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

②県立病院課の収入及び費用を全額2病院（こころの医療センター及び一志病院）に配賦

2 一志病院の許可病床数は86床、稼働病床数は46床

3 平成28年度全国平均は、「平成28年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」による（50床以上100床未満（及び50床未満）の病院平均）。

4 経常収支比率＝経常収益/経常費用

5 医業収支比率＝医業収益/医業費用

6 職員給与費対医業収益比率＝職員給与費/医業収益

7 他会計繰入金対経常収益比率＝一般会計繰入金/経常収益

(5) 中期経営計画（平成29年度～32年度）における平成29年度の目標及び実績値

中期経営計画における平成29年度の主な指標の目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成28年度 実績	平成29年度 目標	平成29年度 実績	
1 医療機能等 の充実に向 けた主要な 取組	(1) 地域医療の推進				
	①在宅療養支援	訪問診療、訪問看護等延べ患者数(人)	4,195	3,700	4,493
	②予防医療	住民健診、人間ドック、がん検診受検者数(人)	1,486	1,400	1,466
	③救急医療	救急患者受入件数(件)	1,348	1,000	1,265
	④医療過疎地域への支援	医療過疎地域等への支援件数(件)	6	7	6
	⑤関係機関等との連携	多職種連携による取組件数(件)	20	30	32
	(2) 人材育成の充実				
	①総合診療医の育成	初期研修医・医学生受入延べ人数(人)	673	600	630
	②看護実習生等の受入れ	看護実習生等受入延べ人数(人)	303	330	348
	③医療従事者の能力向上への支援	学会、研修、カンファレンス等参加率(%)	100.0	100.0	100.0
	(3) 地域医療提供体制の確保に資する研究活動の推進				
		学会、論文等発表件数(件)	36	30	43
	(4) プライマリ・ケアセンターへの支援				
		プライマリ・ケア研修会開催件数(件)	2	3	3
	(5) 業務改善の推進				
	①業務改善活動	夢プロジェクト開催回数(回)	12	12	12
	②危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	78.2	90.0	100.0
③患者満足度の向上	患者満足度(%)	98.8	96.6	97.7	
2 経営の効率化等 に向けた主要な 取組	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上				
		経常収支比率(%)	110.0	104.2	110.0
		医業収支比率(%)	72.7	68.1	72.9
		診療報酬検討会開催回数(回)	12	12	12
	(2) 患者数の確保に向けた取組				
		1日平均入院患者数(人/日)	38.1	37.0	39.6
		1日平均外来患者数(人/日)	85.1	88.0	79.1
	(3) 医師・看護師の確保				
		医師充足率(%)	95.6	100.0	84.4
	看護師充足率(%)	100.0	100.0	100.0	

3 志摩病院

(1) 病院の概況

志摩病院は、志摩地域の中核病院として、地域住民や観光客に質の高い医療サービスを提供し、二次救急医療や災害医療の中心的な役割と、へき地医療拠点病院として地域の病院や診療所を支援する役割を担っている。また、県内で数少ない精神病床を併せ持つ病院として、精神身体合併症患者への対応を行っている。

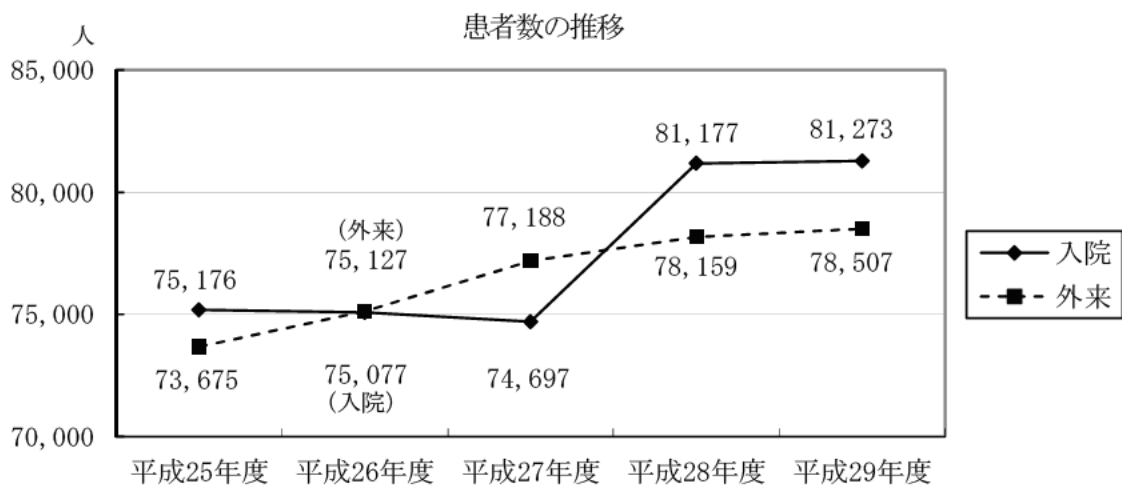
平成 24 年度から指定管理者により運営されている。許可病床数は、29 年 4 月に一般病床を 250 床から 14 床削減して 236 床とし、精神病床 100 床と合わせて 336 床となっている。なお、一般病床の 52 床が休床中であり、稼働病床数は 284 床となっている。

(2) 患者数の状況

平成 29 年度の延べ入院患者数は 81,273 人であり、前年度に比べ 96 人増加している。休床を含む許可病床ベースの病床利用率は 66.3% である。また、休床を除く稼働病床ベースの病床利用率は 78.4% で、前年度に比べ 0.9 ポイント減少している。

延べ外来患者数は 78,507 人であり、前年度に比べ 348 人増加している。

項目	平成29年度(A)	平成28年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	81,273	81,177	96
1日平均入院患者数 (人)	223	222	1
延べ外来患者数 (人)	78,507	78,159	348
1日平均外来患者数 (人)	322	322	0
病床利用率(休床含む) (%)	66.3	63.5	2.8
〃 (休床除く) (%)	78.4	79.3	△ 0.9
平均在院日数(精神除く) (日)	17.0	15.9	1.1



(3) 経営成績

総収益は10億8,182万3,240円であり、前年度に比べ1億2,305万5,598円減少している。減少した主な理由は、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金に係る一般会計繰入金の減による。

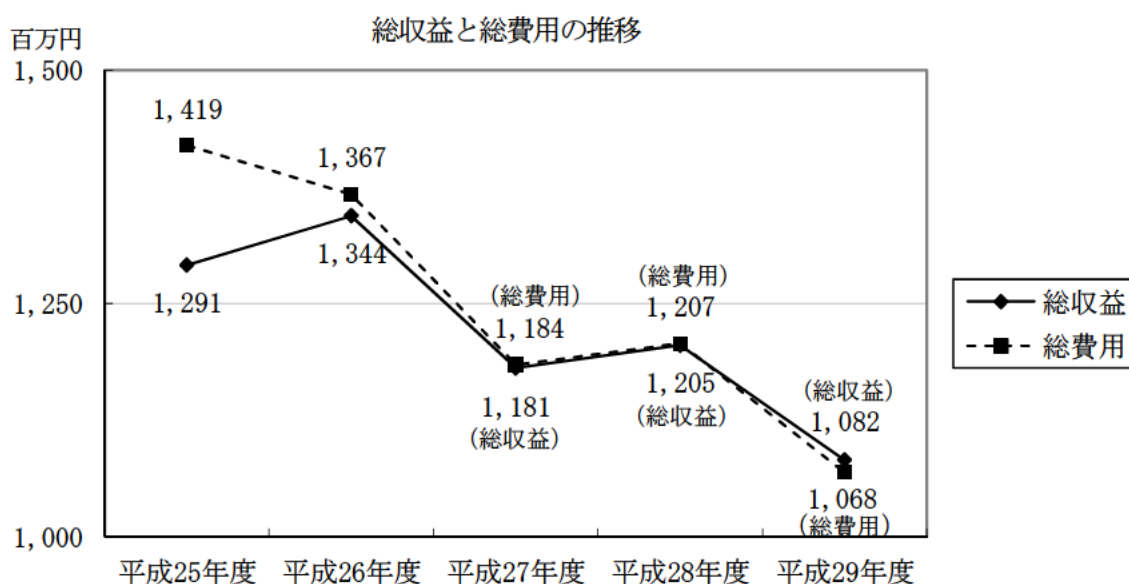
総費用は10億6,849万1,653円であり、前年度に比べ1億3,859万8,088円減少している。減少した主な理由は、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金の減による。

経常損益、純損益ともに1,333万1,587円の黒字となっており、前年度に比べいずれも1,554万2,490円収支が改善している。

(単位：円)

科目	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	1,081,823,240	1,204,878,838	△ 123,055,598	89.8%
医業収益	14,760,934	10,737,385	4,023,549	137.5%
医業外収益	1,067,062,306	1,194,141,453	△ 127,079,147	89.4%
総費用	1,068,491,653	1,207,089,741	△ 138,598,088	88.5%
医業費用	991,836,450	1,123,667,000	△ 131,830,550	88.3%
医業外費用	76,655,203	83,422,741	△ 6,767,538	91.9%
経常損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490	-
純損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490	-

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。



(4) 中期経営計画（平成29年度～32年度）における平成29年度の目標及び実績値

中期経営計画における平成29年度の主な指標の目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成28年度 実績	平成29年度 目標	平成29年度 実績
1 診療機能の回復・充実に 向けた取組	(1) 診療機能の回復・充実			
	1日平均入院患者数(人/日)	222.4	237.0	222.7
	1日平均外来患者数(人/日)	321.6	335.0	321.8
	1か月平均救急患者数(人/月)	505.5	523.0	487.1
	経常収支比率(%)	96.8	100.0	98.3
	利用者満足度(%)	75.7	85.0	75.9

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、指定管理業務に係る数値目標として設定している。

【参考】県立病院課の中期経営計画（平成29年度～32年度）における平成29年度の目標及び実績値

区分	目標項目	平成28年度 実績	平成29年度 目標	平成29年度 実績
1 各県立病院に対する 支援	(1) 経常収支等の向上に向けた支援			
	経常収支比率(%) ※こころの医療センター、一志病院、県立病院課を 合計した値	102.7	101.9	100.4
	医業収支比率(%) ※同上	70.8	71.4	67.7
	(2) 医師・看護師の確保			
	医師充足率(%) ※こころの医療センターと一志病院を合計した値	90.2	100.0	86.2
	看護師充足率(%) ※同上	100.0	100.0	100.0
	(3) 患者満足度の向上			
	患者満足度(%) ※同上	91.2	93.0	88.7

第5 決算諸表

1 損益計算書

比較損益計算書（病院事業計）

（単位：円）

科 目	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,765,971,910	2,847,205,417	△ 81,233,507	97.1%
入院収益	2,111,428,188	2,183,082,949	△ 71,654,761	96.7%
外来収益	501,973,372	520,923,216	△ 18,949,844	96.4%
その他医業収益	152,570,350	143,199,252	9,371,098	106.5%
医業費用	5,058,106,411	5,132,405,934	△ 74,299,523	98.6%
給与費	2,797,765,996	2,740,808,481	56,957,515	102.1%
材料費	258,466,722	254,252,480	4,214,242	101.7%
経 費	1,434,450,575	1,537,299,305	△ 102,848,730	93.3%
減価償却費	548,126,550	568,699,361	△ 20,572,811	96.4%
資産減耗費	8,261,197	20,192,517	△ 11,931,320	40.9%
研究研修費	11,035,371	11,153,790	△ 118,419	98.9%
医業損益	△ 2,292,134,501	△ 2,285,200,517	△ 6,933,984	100.3%
医業外収益	2,570,554,052	2,657,000,077	△ 86,446,025	96.7%
受取利息配当金	130,874	180,621	△ 49,747	72.5%
他会計補助金	162,951,000	152,940,000	10,011,000	106.5%
長期前受金戻入 補助金	231,741,415	242,551,272	△ 10,809,857	95.5%
負担金・交付金	4,040,000	5,459,000	△ 1,419,000	74.0%
その他医業外収益	1,904,145,000	1,975,463,000	△ 71,318,000	96.4%
その他医業外収益	267,545,763	280,406,184	△ 12,860,421	95.4%
医業外費用	248,301,027	260,025,832	△ 11,724,805	95.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	120,466,012	131,764,662	△ 11,298,650	91.4%
患者外給食材料費	247,576	291,336	△ 43,760	85.0%
長期前払消費税償却	43,509,745	42,822,769	686,976	101.6%
雑損失	84,077,694	85,147,065	△ 1,069,371	98.7%
経常損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204	26.9%
当年度純損益	30,118,524	111,773,728	△ 81,655,204	26.9%
前年度繰越欠損金	△ 9,196,105,821	△ 9,307,879,549	111,773,728	98.8%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
当年度未処理欠損金	△ 9,165,987,297	△ 9,196,105,821	30,118,524	99.7%

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 志摩病院分については、平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,101,767,012	2,209,409,164	△ 107,642,152	95.1%
入院収益	1,732,982,076	1,825,545,866	△ 92,563,790	94.9%
外来収益	344,513,099	360,052,113	△ 15,539,014	95.7%
その他医業収益	24,271,837	23,811,185	460,652	101.9%
医業費用	3,074,593,146	3,041,823,208	32,769,938	101.1%
給与費	2,153,623,913	2,113,610,881	40,013,032	101.9%
材料費	198,090,618	193,187,441	4,903,177	102.5%
経 費	536,897,462	543,809,128	△ 6,911,666	98.7%
減価償却費	176,817,215	176,668,550	148,665	100.1%
資産減耗費	1,164,912	5,711,329	△ 4,546,417	20.4%
研究研修費	7,999,026	8,835,879	△ 836,853	90.5%
医業損益	△ 972,826,134	△ 832,414,044	△ 140,412,090	116.9%
医業外収益	1,047,023,272	1,013,708,969	33,314,303	103.3%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	110,830,000	102,911,000	7,919,000	107.7%
長期前受金戻入 補助金	88,190,886	89,295,141	△ 1,104,255	98.8%
負担金・交付金	2,030,000	1,810,000	220,000	112.2%
その他医業外収益	825,251,000	794,291,000	30,960,000	103.9%
その他医業外収益	20,721,386	25,401,828	△ 4,680,442	81.6%
医業外費用	148,755,169	155,606,127	△ 6,850,958	95.6%
支払利息及び企業債取扱諸費	62,283,048	66,926,662	△ 4,643,614	93.1%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	25,053,224	25,017,842	35,382	100.1%
雑損失	61,418,897	63,661,623	△ 2,242,726	96.5%
経常損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829	-
当年度純損益	△ 74,558,031	25,688,798	△ 100,246,829	-
前年度繰越欠損金	△ 2,953,807,454	△ 2,979,496,252	25,688,798	99.1%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
当年度未処理欠損金	△ 3,028,365,485	△ 2,953,807,454	△ 74,558,031	102.5%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	649,443,964	627,058,868	22,385,096	103.6%
入院収益	378,446,112	357,537,083	20,909,029	105.8%
外来収益	157,460,273	160,871,103	△ 3,410,830	97.9%
その他医業収益	113,537,579	108,650,682	4,886,897	104.5%
医業費用	891,313,421	862,391,829	28,921,592	103.4%
給与費	551,281,966	530,479,913	20,802,053	103.9%
材料費	60,376,104	61,065,039	△ 688,935	98.9%
経 費	215,024,370	206,516,750	8,507,620	104.1%
減価償却費	60,703,327	61,185,697	△ 482,370	99.2%
資産減耗費	1,772,168	1,327,279	444,889	133.5%
研究研修費	2,155,486	1,817,151	338,335	118.6%
医業損益	△ 241,869,457	△ 235,332,961	△ 6,536,496	102.8%
医業外収益	353,975,069	343,884,989	10,090,080	102.9%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	26,025,000	24,583,000	1,442,000	105.9%
長期前受金戻入 補助金	13,586,738 0	12,780,186 0	806,552 0	106.3% -
負担金・交付金	312,325,000	304,268,000	8,057,000	102.6%
その他医業外収益	2,038,331	2,253,803	△ 215,472	90.4%
医業外費用	20,760,644	20,256,195	504,449	102.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	940,431	918,656	21,775	102.4%
患者外給食材料費	247,576	291,336	△ 43,760	85.0%
長期前払消費税償却	2,413,842	2,314,386	99,456	104.3%
雑損失	17,158,795	16,731,817	426,978	102.6%
経常損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135	103.5%
当年度純損益	91,344,968	88,295,833	3,049,135	103.5%
前年度繰越欠損金	△ 811,106,890	△ 899,402,723	88,295,833	90.2%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
当年度未処理欠損金	△ 719,761,922	△ 811,106,890	91,344,968	88.7%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	14,760,934	10,737,385	4,023,549	137.5%
入院収益	0	0	0	-
外来収益	0	0	0	-
その他医業収益	14,760,934	10,737,385	4,023,549	137.5%
医業費用	991,836,450	1,123,667,000	△ 131,830,550	88.3%
給与費	0	0	0	-
材料費	0	0	0	-
経 費	677,572,964	781,345,556	△ 103,772,592	86.7%
減価償却費	308,961,989	329,191,855	△ 20,229,866	93.9%
資産減耗費	5,301,497	13,129,589	△ 7,828,092	40.4%
研究研修費	0	0	0	-
医業損益	△ 977,075,516	△ 1,112,929,615	135,854,099	87.8%
医業外収益	1,067,062,306	1,194,141,453	△ 127,079,147	89.4%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	0	0	0	-
長期前受金戻入 補助金	129,294,461	139,789,591	△ 10,495,130	92.5%
負担金・交付金	2,010,000	3,649,000	△ 1,639,000	55.1%
その他医業外収益	690,989,000	798,066,000	△ 107,077,000	86.6%
その他医業外収益	244,768,845	252,636,862	△ 7,868,017	96.9%
医業外費用	76,655,203	83,422,741	△ 6,767,538	91.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	57,194,349	63,862,344	△ 6,667,995	89.6%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	15,917,272	15,365,134	552,138	103.6%
雑損失	3,543,582	4,195,263	△ 651,681	84.5%
経常損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490	-
当年度純損益	13,331,587	△ 2,210,903	15,542,490	-
前年度繰越欠損金	△ 5,431,191,477	△ 5,428,980,574	△ 2,210,903	100.0%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
当年度未処理欠損金	△ 5,417,859,890	△ 5,431,191,477	13,331,587	99.8%

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書（県立病院課）

（単位：円）

科 目	平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	0	0	0	-
入院収益	0	0	0	-
外来収益	0	0	0	-
その他医業収益	0	0	0	-
医業費用	100,363,394	104,523,897	△ 4,160,503	96.0%
給与費	92,860,117	96,717,687	△ 3,857,570	96.0%
材料費	0	0	0	-
経 費	4,955,779	5,627,871	△ 672,092	88.1%
減価償却費	1,644,019	1,653,259	△ 9,240	99.4%
資産減耗費	22,620	24,320	△ 1,700	93.0%
研究研修費	880,859	500,760	380,099	175.9%
医業損益	△ 100,363,394	△ 104,523,897	4,160,503	96.0%
医業外収益	102,493,405	105,264,666	△ 2,771,261	97.4%
受取利息配当金	130,874	180,621	△ 49,747	72.5%
他会計補助金	26,096,000	25,446,000	650,000	102.6%
長期前受金戻入 補助金	669,330 0	686,354 0	△ 17,024 0	97.5% -
負担金・交付金	75,580,000	78,838,000	△ 3,258,000	95.9%
その他医業外収益	17,201	113,691	△ 96,490	15.1%
医業外費用	2,130,011	740,769	1,389,242	287.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	48,184	57,000	△ 8,816	84.5%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	125,407	125,407	0	100.0%
雑損失	1,956,420	558,362	1,398,058	350.4%
経常損益	0	0	0	-
当年度純損益	0	0	0	-
前年度繰越欠損金	0	0	0	-
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	-
当年度未処理欠損金	0	0	0	-

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 貸借対照表

比較貸借対照表（病院事業全体）

（単位：円）

科 目	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	8,793,601,528	85.8%	8,970,553,480	86.4%	△ 176,951,952	98.0%
有形固定資産	8,531,017,883	83.3%	8,694,038,404	83.7%	△ 163,020,521	98.1%
土地	490,665,273	4.8%	490,665,273	4.7%	0	100.0%
建物	6,760,636,827	66.0%	7,013,041,271	67.5%	△ 252,404,444	96.4%
構築物	388,825,648	3.8%	416,398,312	4.0%	△ 27,572,664	93.4%
器械備品	791,127,355	7.7%	748,875,746	7.2%	42,251,609	105.6%
車両	4,251,591	0.0%	4,193,512	0.0%	58,079	101.4%
建設仮勘定	95,511,189	0.9%	20,864,290	0.2%	74,646,899	457.8%
無形固定資産	2,334,393	0.0%	2,350,892	0.0%	△ 16,499	99.3%
電話加入権	2,298,889	0.0%	2,298,889	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	35,504	0.0%	52,003	0.0%	△ 16,499	68.3%
投資その他の資産	260,249,252	2.5%	274,164,184	2.6%	△ 13,914,932	94.9%
長期貸付金	3,000,000	0.0%	3,240,000	0.0%	△ 240,000	92.6%
長期前払消費税	257,079,252	2.5%	270,754,184	2.6%	△ 13,674,932	94.9%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	1,450,317,388	14.2%	1,416,507,783	13.6%	33,809,605	102.4%
現金預金	923,724,093	9.0%	882,752,377	8.5%	40,971,716	104.6%
未収金	506,671,654	4.9%	509,959,640	4.9%	△ 3,287,986	99.4%
貯蔵品	5,624,340	0.1%	9,511,425	0.1%	△ 3,887,085	59.1%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	11,097,301	0.1%	11,084,341	0.1%	12,960	100.1%
その他流動資産	3,000,000	0.0%	3,000,000	0.0%	0	100.0%
資産合計	10,243,918,916	100.0%	10,387,061,263	100.0%	△ 143,142,347	98.6%
固定負債	13,430,538,332	131.1%	13,760,766,881	132.5%	△ 330,228,549	97.6%
企業債	6,638,696,239	64.8%	6,878,132,338	66.2%	△ 239,436,099	96.5%
他会計借入金	5,510,592,278	53.8%	5,600,592,278	53.9%	△ 90,000,000	98.4%
引当金	1,281,249,815	12.5%	1,282,042,265	12.3%	△ 792,450	99.9%
流動負債	1,290,549,284	12.6%	1,342,995,791	12.9%	△ 52,446,507	96.1%
企業債	648,236,099	6.3%	787,404,668	7.6%	△ 139,168,569	82.3%
引当金	165,506,000	1.6%	164,811,000	1.6%	695,000	100.4%
未払金	467,156,942	4.6%	377,480,643	3.6%	89,676,299	123.8%
未払消費税及び 地方消費税	1,809,300	0.0%	4,498,900	0.0%	△ 2,689,600	40.2%
その他流動負債	7,840,943	0.1%	8,800,580	0.1%	△ 959,637	89.1%
繰延収益	3,005,854,847	29.3%	2,796,586,262	26.9%	209,268,585	107.5%
長期前受金	3,005,854,847	29.3%	2,796,586,262	26.9%	209,268,585	107.5%
負債合計	17,726,942,463	173.0%	17,900,348,934	172.3%	△ 173,406,471	99.0%
資本金	311,409,778	3.0%	311,409,778	3.0%	0	100.0%
剰余金	△ 7,794,433,325	△76.1%	△ 7,824,697,449	△75.3%	30,264,124	99.6%
資本剰余金	1,371,553,972	13.4%	1,371,408,372	13.2%	145,600	100.0%
利益剰余金 （△は欠損金）	△ 9,165,987,297	△89.5%	△ 9,196,105,821	△88.5%	30,118,524	99.7%
資本合計	△ 7,483,023,547	△73.0%	△ 7,513,287,671	△72.3%	30,264,124	99.6%
負債・資本合計	10,243,918,916	100.0%	10,387,061,263	100.0%	△ 143,142,347	98.6%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	3,997,794,333	78.6%	4,046,234,324	76.7%	△ 48,439,991	98.8%
有形固定資産	3,935,266,338	77.4%	3,969,529,926	75.2%	△ 34,263,588	99.1%
土地	298,015,082	5.9%	298,015,082	5.6%	0	100.0%
建物	3,337,092,089	65.6%	3,401,572,664	64.5%	△ 64,480,575	98.1%
構築物	108,454,183	2.1%	116,819,429	2.2%	△ 8,365,246	92.8%
器械備品	144,054,984	2.8%	135,482,976	2.6%	8,572,008	106.3%
車両	2,585,368	0.1%	1,348,689	0.0%	1,236,679	191.7%
建設仮勘定	45,064,632	0.9%	16,291,086	0.3%	28,773,546	276.6%
無形固定資産	479,204	0.0%	495,703	0.0%	△ 16,499	96.7%
電話加入権	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	35,504	0.0%	52,003	0.0%	△ 16,499	68.3%
投資その他の資産	62,048,791	1.2%	76,208,695	1.4%	△ 14,159,904	81.4%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	61,878,791	1.2%	76,038,695	1.4%	△ 14,159,904	81.4%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	1,086,148,668	21.4%	1,229,065,307	23.3%	△ 142,916,639	88.4%
現金預金	712,060,826	14.0%	820,174,551	15.5%	△ 108,113,725	86.8%
未収金	360,255,859	7.1%	391,795,231	7.4%	△ 31,539,372	92.0%
貯蔵品	2,534,682	0.0%	5,811,184	0.1%	△ 3,276,502	43.6%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	11,097,301	0.2%	11,084,341	0.2%	12,960	100.1%
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	5,083,943,001	100.0%	5,275,299,631	100.0%	△ 191,356,630	96.4%
固定負債	5,906,420,804	116.2%	6,126,839,334	116.1%	△ 220,418,530	96.4%
企業債	3,663,427,296	72.1%	3,863,625,958	73.2%	△ 200,198,662	94.8%
他会計借入金	1,235,553,818	24.3%	1,235,553,818	23.4%	0	100.0%
引当金	1,007,439,690	19.8%	1,027,659,558	19.5%	△ 20,219,868	98.0%
流動負債	679,381,948	13.4%	700,391,131	13.3%	△ 21,009,183	97.0%
企業債	341,798,662	6.7%	326,639,295	6.2%	15,159,367	104.6%
引当金	125,201,000	2.5%	123,593,000	2.3%	1,608,000	101.3%
未払金	209,936,330	4.1%	246,532,062	4.7%	△ 36,595,732	85.2%
未払消費税及び 地方消費税	139,141	0.0%	446,884	0.0%	△ 307,743	31.1%
その他流動負債	2,306,815	0.0%	3,179,890	0.1%	△ 873,075	72.5%
繰延収益	1,336,332,204	26.3%	1,211,703,090	23.0%	124,629,114	110.3%
長期前受金	1,336,332,204	26.3%	1,211,703,090	23.0%	124,629,114	110.3%
負債合計	7,922,134,956	155.8%	8,038,933,555	152.4%	△ 116,798,599	98.5%
資本金	188,628,538	3.7%	188,628,538	3.6%	0	100.0%
剰余金	△ 3,026,820,493	△59.5%	△ 2,952,262,462	△56.0%	△ 74,558,031	102.5%
資本剰余金	1,544,992	0.0%	1,544,992	0.0%	0	100.0%
利益剰余金 （△は欠損金）	△ 3,028,365,485	△59.6%	△ 2,953,807,454	△56.0%	△ 74,558,031	102.5%
資本合計	△ 2,838,191,955	△55.8%	△ 2,763,633,924	△52.4%	△ 74,558,031	102.7%
負債・資本合計	5,083,943,001	100.0%	5,275,299,631	100.0%	△ 191,356,630	96.4%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	726,903,344	61.6%	735,792,079	68.5%	△ 8,888,735	98.8%
有形固定資産	699,386,324	59.3%	709,945,819	66.1%	△ 10,559,495	98.5%
土地	39,881,445	3.4%	39,881,445	3.7%	0	100.0%
建物	519,503,917	44.1%	531,007,468	49.4%	△ 11,503,551	97.8%
構築物	45,850,198	3.9%	48,505,737	4.5%	△ 2,655,539	94.5%
器械備品	93,238,764	7.9%	88,919,569	8.3%	4,319,195	104.9%
車両	912,000	0.1%	1,631,600	0.2%	△ 719,600	55.9%
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無形固定資産	420,200	0.0%	274,600	0.0%	145,600	153.0%
電話加入権	420,200	0.0%	274,600	0.0%	145,600	153.0%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	27,096,820	2.3%	25,571,660	2.4%	1,525,160	106.0%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	27,096,820	2.3%	25,571,660	2.4%	1,525,160	106.0%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	452,241,126	38.4%	338,926,902	31.5%	113,314,224	133.4%
現金預金	304,946,770	25.9%	220,562,484	20.5%	84,384,286	138.3%
未収金	144,204,698	12.2%	114,664,177	10.7%	29,540,521	125.8%
貯蔵品	3,089,658	0.3%	3,700,241	0.3%	△ 610,583	83.5%
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	1,179,144,470	100.0%	1,074,718,981	100.0%	104,425,489	109.7%
固定負債	1,516,960,797	128.6%	1,475,539,620	137.3%	41,421,177	102.8%
企業債	198,186,239	16.8%	174,572,480	16.2%	23,613,759	113.5%
他会計借入金	1,052,274,152	89.2%	1,052,274,152	97.9%	0	100.0%
引当金	266,500,406	22.6%	248,692,988	23.1%	17,807,418	107.2%
流動負債	163,658,441	13.9%	190,741,959	17.7%	△ 27,083,518	85.8%
企業債	31,786,241	2.7%	30,087,539	2.8%	1,698,702	105.6%
引当金	29,404,000	2.5%	30,032,000	2.8%	△ 628,000	97.9%
未払金	98,743,119	8.4%	125,499,003	11.7%	△ 26,755,884	78.7%
未払消費税及び 地方消費税	1,198,349	0.1%	2,655,743	0.2%	△ 1,457,394	45.1%
その他流動負債	2,526,732	0.2%	2,467,674	0.2%	59,058	102.4%
繰延収益	170,910,733	14.5%	172,313,471	16.0%	△ 1,402,738	99.2%
長期前受金	170,910,733	14.5%	172,313,471	16.0%	△ 1,402,738	99.2%
負債合計	1,851,529,971	157.0%	1,838,595,050	171.1%	12,934,921	100.7%
資本金	36,867,441	3.1%	36,867,441	3.4%	0	100.0%
剰余金	△ 709,252,942	△60.1%	△ 800,743,510	△74.5%	91,490,568	88.6%
資本剰余金	10,508,980	0.9%	10,363,380	1.0%	145,600	101.4%
利益剰余金 （△は欠損金）	△ 719,761,922	△61.0%	△ 811,106,890	△75.5%	91,344,968	88.7%
資本合計	△ 672,385,501	△57.0%	△ 763,876,069	△71.1%	91,490,568	88.0%
負債・資本合計	1,179,144,470	100.0%	1,074,718,981	100.0%	104,425,489	109.7%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	4,061,375,130	105.4%	4,179,387,514	109.5%	△ 118,012,384	97.2%
有形固定資産	3,893,132,537	101.1%	4,010,054,836	105.0%	△ 116,922,299	97.1%
土地	152,768,746	4.0%	152,768,746	4.0%	0	100.0%
建物	2,904,040,821	75.4%	3,080,461,139	80.7%	△ 176,420,318	94.3%
構築物	234,521,267	6.1%	251,073,146	6.6%	△ 16,551,879	93.4%
器械備品	550,600,923	14.3%	519,965,378	13.6%	30,635,545	105.9%
車両	754,223	0.0%	1,213,223	0.0%	△ 459,000	62.2%
建設仮勘定	50,446,557	1.3%	4,573,204	0.1%	45,873,353	1103.1%
無形固定資産	1,434,989	0.0%	1,580,589	0.0%	△ 145,600	90.8%
電話加入権	1,434,989	0.0%	1,580,589	0.0%	△ 145,600	90.8%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	166,807,604	4.3%	167,752,089	4.4%	△ 944,485	99.4%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	166,807,604	4.3%	167,752,089	4.4%	△ 944,485	99.4%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	△ 209,678,420	△5.4%	△ 361,197,411	△9.5%	151,518,991	58.1%
現金預金	△ 211,239,517	△5.5%	△ 362,797,643	△9.5%	151,558,126	58.2%
未収金	1,561,097	0.0%	1,600,232	0.0%	△ 39,135	97.6%
貯蔵品	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	3,851,696,710	100.0%	3,818,190,103	100.0%	33,506,607	100.9%
固定負債	5,897,654,705	153.1%	5,958,480,901	156.1%	△ 60,826,196	99.0%
企業債	2,777,082,704	72.1%	2,837,908,900	74.3%	△ 60,826,196	97.9%
他会計借入金	3,120,572,001	81.0%	3,120,572,001	81.7%	0	100.0%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動負債	428,177,006	11.1%	432,874,329	11.3%	△ 4,697,323	98.9%
企業債	272,626,196	7.1%	428,652,834	11.2%	△ 156,026,638	63.6%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
未払金	155,074,907	4.0%	2,819,272	0.1%	152,255,635	5500.5%
未払消費税及び 地方消費税	475,903	0.0%	1,402,223	0.0%	△ 926,320	33.9%
その他流動負債	0	0.0%	0	0.0%	0	-
繰延収益	1,498,311,090	38.9%	1,412,612,551	37.0%	85,698,539	106.1%
長期前受金	1,498,311,090	38.9%	1,412,612,551	37.0%	85,698,539	106.1%
負債合計	7,824,142,801	203.1%	7,803,967,781	204.4%	20,175,020	100.3%
資本金	85,913,799	2.2%	85,913,799	2.3%	0	100.0%
剰余金	△ 4,058,359,890	△105.4%	△ 4,071,691,477	△106.6%	13,331,587	99.7%
資本剰余金	1,359,500,000	35.3%	1,359,500,000	35.6%	0	100.0%
利益剰余金 （△は欠損金）	△ 5,417,859,890	△140.7%	△ 5,431,191,477	△142.2%	13,331,587	99.8%
資本合計	△ 3,972,446,091	△103.1%	△ 3,985,777,678	△104.4%	13,331,587	99.7%
負債・資本合計	3,851,696,710	100.0%	3,818,190,103	100.0%	33,506,607	100.9%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（県立病院課）

（単位：円）

科 目	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	7,528,721	5.8%	9,139,563	4.2%	△ 1,610,842	82.4%
有形固定資産	3,232,684	2.5%	4,507,823	2.1%	△ 1,275,139	71.7%
土地	0	0.0%	0	0.0%	0	-
建物	0	0.0%	0	0.0%	0	-
構築物	0	0.0%	0	0.0%	0	-
器械備品	3,232,684	2.5%	4,507,823	2.1%	△ 1,275,139	71.7%
車両	0	0.0%	0	0.0%	0	-
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無形固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
電話加入権	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	4,296,037	3.3%	4,631,740	2.1%	△ 335,703	92.8%
長期貸付金	3,000,000	2.3%	3,240,000	1.5%	△ 240,000	92.6%
長期前払消費税	1,296,037	1.0%	1,391,740	0.6%	△ 95,703	93.1%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	121,606,014	94.2%	209,712,985	95.8%	△ 88,106,971	58.0%
現金預金	117,956,014	91.3%	204,812,985	93.6%	△ 86,856,971	57.6%
未収金	650,000	0.5%	1,900,000	0.9%	△ 1,250,000	34.2%
貯蔵品	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他流動資産	3,000,000	2.3%	3,000,000	1.4%	0	100.0%
資産合計	129,134,735	100.0%	218,852,548	100.0%	△ 89,717,813	59.0%
固定負債	109,502,026	84.8%	199,907,026	91.3%	△ 90,405,000	54.8%
企業債	0	0.0%	2,025,000	0.9%	△ 2,025,000	皆減
他会計借入金	102,192,307	79.1%	192,192,307	87.8%	△ 90,000,000	53.2%
引当金	7,309,719	5.7%	5,689,719	2.6%	1,620,000	128.5%
流動負債	19,331,889	15.0%	18,988,372	8.7%	343,517	101.8%
企業債	2,025,000	1.6%	2,025,000	0.9%	0	100.0%
引当金	10,901,000	8.4%	11,186,000	5.1%	△ 285,000	97.5%
未払金	3,402,586	2.6%	2,630,306	1.2%	772,280	129.4%
未払消費税及び 地方消費税	△ 4,093	0.0%	△ 5,950	0.0%	1,857	68.8%
その他流動負債	3,007,396	2.3%	3,153,016	1.4%	△ 145,620	95.4%
繰延収益	300,820	0.2%	△ 42,850	0.0%	343,670	-
長期前受金	300,820	0.2%	△ 42,850	0.0%	343,670	-
負債合計	129,134,735	100.0%	218,852,548	100.0%	△ 89,717,813	59.0%
資本金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
利益剰余金 （△は欠損金）	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本合計	0	0.0%	0	0.0%	0	-
負債・資本合計	129,134,735	100.0%	218,852,548	100.0%	△ 89,717,813	59.0%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

業務実績表

区分	実				績				すう勢比率			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
こころ療養のセンター	延べ入院患者数(人)	107,910	102,748	101,950	103,904	99,207	100.0	95.2	94.5	96.3	91.9	
	延べ外来患者(人)	61,724	63,471	61,920	61,611	56,827	100.0	102.8	100.3	99.8	92.1	
	計	169,634	166,219	163,870	165,515	156,034	100.0	98.0	96.6	97.6	92.0	
	入院外来収益(千円)	2,141,789	2,123,652	2,214,789	2,185,598	2,077,495	100.0	99.2	103.4	102.0	97.0	
一志病院	延べ入院患者数(人)	13,029	12,305	13,203	13,903	14,444	100.0	94.4	101.3	106.7	110.9	
	延べ外来患者数(人)	22,054	21,565	21,255	20,688	19,308	100.0	97.8	96.4	93.8	87.5	
	計	35,083	33,870	34,458	34,591	33,752	100.0	96.5	98.2	98.6	96.2	
	入院外来収益(千円)	504,710	479,085	487,274	518,408	535,906	100.0	94.9	96.5	102.7	106.2	
志摩病院	延べ入院患者数(人)	75,176	75,077	74,697	81,177	81,273	100.0	99.9	99.4	108.0	108.1	
	延べ外来患者数(人)	73,675	75,127	77,188	78,159	78,507	100.0	102.0	104.8	106.1	106.6	
	計	148,851	150,204	151,885	159,336	159,780	100.0	100.9	102.0	107.0	107.3	
	入院外来収益(千円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	延べ入院患者数(人)	196,115	190,130	189,850	198,984	194,924	100.0	96.9	96.8	101.5	99.4	
	延べ外来患者数(人)	157,453	160,163	160,363	160,458	154,642	100.0	101.7	101.8	101.9	98.2	
	計	353,568	350,293	350,213	359,442	349,566	100.0	99.1	99.1	101.7	98.9	

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

2 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

業務分析表

区	分	こころの医療センター				一志病院				志摩病院				備考
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	全国同規模病院(H28)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	全国同規模病院(H28)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	全国同規模病院(H28)	
病床数・利用率	計	400	348	348	-	86	86	86	86	350	350	336	-	病床利用率 年延入院患者数 入院病床数
	うち一般	69.6	81.8	78.1	71.4	41.9	44.3	46.0	67.1	58.3	63.5	66.3	72.2	
うち精神	許可病床数(床)	-	-	-	-	46	46	46	-	250	250	236	-	病床利用率 年延入院患者数 入院病床数
	病床利用率(%)	-	-	-	-	78.4	82.8	86.0	67.1	46.3	52.6	58.8	74.3	
1日平均患者数(人)	許可病床数(床)	400	348	348	-	-	-	-	-	100	100	100	-	年延入院患者数 入院診療日数
	病床利用率(%)	69.6	81.8	78.1	71.4	-	-	-	-	88.3	90.8	83.8	50.8	
患者数	入院	279	285	272	186	36	38	40	48	204	222	223	242	年延外来患者数 外来診療日数
	外来	255	254	233	135	87	85	79	138	318	322	322	596	
職員1人あたり患者数(人)	入院	15.9	16.6	16.1	14.6	3.7	4.4	5.3	8.1	-	-	-	4.6	年延入院患者数 年延医師数
	外来	9.7	9.8	9.2	7.3	5.9	6.6	7.1	16.4	-	-	-	7.6	
収入(円)	診療収入	18,146	17,570	17,468	19,242	25,692	25,717	26,201	22,816	-	-	-	46,617	入院収益 年延入院患者数 年延看護職員数 年延外来患者数 年延看護職員数 入院収益 年延入院患者数 年延看護職員数 外来収益 年延外来患者数 入院外来収益 年延医師数
	その他	5,892	5,844	6,062	8,775	6,966	7,776	8,155	8,218	-	-	-	12,586	
費用(円)	医師1人1日あたり診療収入	345,845	349,137	336,219	344,147	136,148	164,993	195,872	320,078	-	-	-	309,665	入院外来収益 年延看護職員数 薬品費(投薬注射) 年延入院外来患者数 患者用給食材料費 年延入院患者数 薬品費 医薬収益 その他医療材料費 医療収益 他会社繰入金 医療収益
	看護部門職員	37,165	39,763	35,308	36,344	38,627	39,516	37,943	44,066	-	-	-	59,104	
対業収益率(%)	患者1人1日あたり薬品費	442	318	518	1,086	601	719	689	1,640	-	-	-	3,320	患者用給食材料費 年延入院患者数 薬品費 医薬収益 その他医療材料費 医療収益 他会社繰入金 医療収益
	入院患者1人1日あたり給食材料費	793	787	836	357	680	745	728	342	-	-	-	356	
他会社繰入金	薬品費	3.0	2.2	3.6	6.5	3.3	3.6	3.2	11.2	-	-	-	12.2	その他医療材料費 医療収益 他会社繰入金 医療収益
	その他医療材料費	1.4	2.5	1.5	1.1	4.9	3.7	3.7	5.7	-	-	-	11.4	
他会社繰入金	他会社繰入金	40.4	41.4	44.9	51.8	55.8	50.5	49.9	31.6	-	-	-	12.6	他会社繰入金 医療収益
	他会社繰入金	40.4	41.4	44.9	51.8	55.8	50.5	49.9	31.6	-	-	-	12.6	

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。
 2 全国同規模病院(H28)は、「平成28年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」より、こころの医療センターは「精神科病院」、一志病院は「50床以上100床未満」、志摩病院は「300床以上400床未満」の平均を引用している。(許可病床が同規模の病院と比較)
 3 病床数・病床利用率の計は、療養病床・結核病床・感染症病床を含む。
 4 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

平成29年度三重県公営企業会計（病院事業庁）
決算審査意見書

平成30年9月

三重県監査委員事務局
〒514-0004 津市栄町1丁目954番地
電話(059)224-2924